

議会だより

# かみやま

第41号

2019. 8. 15

6月定例会



〈令和元年5月1日、四国山岳植物園のシャクナゲ〉

町長の諸般報告	3頁
補正予算・条例改正・請負契約・その他	4～6頁
6月定例会 一般質問	7～14頁

6月定例会は、令和元年6月20日から28日までの9日間の会期で開催した。提出議案は専決議案6件、令和元年度一般会計補正予算6件、条例の一部改正他5件を審議し可決、承認、同意した。また、議員発議案2件を審議し、1件を可決し、1件を否決した。

一般質問では7議員が登壇し（7～14ページに掲載）それぞれ町の考えを質問した。

日	令和元年6月定例会議案事項	掲載頁
第1日	諸報告 町長から行政等報告	3頁
	専決事項の説明と審議 【上程】【審議】【承認】 ・平成30年度神山町一般会計・特別会計（介護保険・後期高齢者医療）補正予算 ・神山町税条例等の一部改正について ・神山町国民健康保険税条例の一部改正について ・災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	4頁～6頁
	・令和元年度一般会計補正予算（第1号） 【上程】 ・令和元年度特別会計（国民健康保険・簡易水道事業・介護保険・後期高齢者医療）補正予算について 【上程】 ・神山町重度心身障害者等に対する医療費の助成に関する条例の一部改正について 【上程】 ・徳島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少に伴う徳島県市町村総合事務組合規約の変更について 【上程】 ・大埜地集合住宅S-2棟新築工事請負契約の締結について 【上程】 ・平成31年度神山町簡易水道等施設整備費（生活基盤近代化事業）広野区域ろ過施設建設工事請負契約の締結について 【上程】【審議】【可決】	4頁～6頁
第2日	・議員研修 認知症サポーター養成講座、災害について	
第5日	一般質問 森本孝夫議員 中谷秀久議員 新居榮二議員 佐出由恵議員 志甫 守議員 中野直行議員 杉本哲男議員	7頁～14頁
第9日	保留議案の審議 ・令和元年度一般会計補正予算（第1号） ・令和元年度特別会計（国民健康保険・簡易水道事業・介護保険・後期高齢者医療）補正予算について 【審議】【可決】 ・神山町重度心身障害者等に対する医療費の助成に関する条例の一部改正について 【審議】【可決】 ・徳島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少に伴う徳島県市町村総合事務組合規約の変更について 【審議】【可決】 人事案件 ・神山町固定資産評価審査委員会委員の選任について 【上程】【同意】 追加議案の審議 ・令和元年度一般会計補正予算（第2号） 【上程】【審議】【可決】 議員発議案 ・新たな過疎対策法の制定に関する意見書 【可決】 ・神山町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例 【審議】【討論】【否決】	

※第2日、6日、7日、8日は議事の都合、3日、4日は休日により休会とした。

# 町長の諸般報告

先の町長選挙に5期目の当選をさせていただきました。深く感謝を申し上げます。今後は

「まちを将来世代につなぐプロジェクト」推進とともに、安心して暮らせる町、持続可能な魅力ある町づくりに真摯な態度で邁進したいと考えております。

## 視察関連

馬路村の村長はじめ幹部の方が集合住宅併設の地域エネルギーの施設を視察。岩手大学の附属中学校の学習旅行生徒160名、大分県の町村会長、会津美里町の議会の皆様方が視察予定。

## 森林ビジョン

平成30年度に神山のやまを語

る会などを経て、森林ビジョン整備編を策定。国会で成立した森林環境譲与税を活用しながら

推進する。森林所有者の意向調査や森林境界の明確化を推進予定。今年度は、森林ビジョン利活用編（仮称）を検討。利活用編は、里山の維持管理、野生鳥獣への対策、森林周辺の人材育成などを示す計画。情報をオープンにして進めて行く。

## 交通安全

高齢者等タクシー利用助成事業や町営バス、または徳島バスの回数券を助成交付する運転免許証自主返納支援事業を実施中。自主的な運転免許証の返納を促進したい。

## 災害整備

平成30年5月上分字入手での山崩れによりライフライン及び町道入手坂丸線も被害を受け、復旧工事中。災害への備えを順次進めたい。

## 地方創世関連

「まちを将来世代につなぐプロジェクト」にて毎年44人の転入が継続的に必要と計画。平成30年度の転入者数は30名。44人の転入を特に重要視し、計画を進めたい。

## 城西高校神山校関連

創生戦略の策定を契機に、町との連携が活発化した。「孫の手プロジェクト」「神山創造学」等の取り組みを重ね、町としても支援した。神山分校は本年度より神山校へと校名を変更し、学科を「地域創生環境デザインコース・食農プロデュー

スコース」へ改新。遠方生徒の住まいも整備。文部科学省の新規事業「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」に応募し、県下では唯一採択。地域性を生かした専門性の高い教育環境、地域の生産、交流拠点、景観保全の持続的な展開の方針を軸に連携を図りたい。

## 大桝地の集合住宅

第2期の住宅2棟が完成し、一部では入居開始。第3期工事中。

## 決算状況

基金会計からの大幅な繰り入れもなく、適正な執行が出来たのではと考えている。予算の執行については、経費の削減に努め、国・県支出金や有利な地方債などを有効に活用し、適正な執行に努める。議員各位、町民の皆様のご理解、ご協力を賜りたい。

# 補正予算・条例改正・請負契約・その他

## 令和元年度補正予算

一般会計（第1号）	補正額	2億3074万円（46億8774万円）
一般会計（第2号）	補正額	132万円（46億8906万円）
国民健康保険特別会計（第1号）	補正額	2646万円（8億4110万円）
簡易水道事業特別会計（第1号）	補正額	258万円（3億6475万円）
介護保険特別会計（第1号）	補正額	5393万円（10億5111万円）
後期高齢者医療特別会計（第1号）	補正額	26万円（1億3206万円）

---

予算合計	補正額	3億1529万円（70億7808万円）
------	-----	---------------------

## 平成30年度専決補正予算

一般会計（第7号）	補正額	1億153万円（53億9882万円）
介護保険特別会計（第3号）	補正額	△3804万円（10億1895万円）
後期高齢者医療特別会計（第3号）	補正額	△131万円（1億2124万円）

---

補正額	6218万円（65億3901万円）
-----	-------------------

（ ）は予算総額

令和元年度補正予算・条例改正・請負契約等の主な内容	
総務課	◎令和元年度一般会計補正予算（第1号） ・ふるさと納税業務委託料 <span style="float: right;">△134万円</span> ・庁舎等増改築基金積立金 <span style="float: right;">1億156万円</span> ・防火水槽等修繕工事 <span style="float: right;">64万円</span>
	◎令和元年度一般会計補正予算（第2号） ・高専計画調査業務委託料 <span style="float: right;">132万円</span>
	◎徳島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少に伴う 徳島県市町村総合事務組合同規約の変更について
	◎大埜地集合住宅S-2棟新築工事請負契約の締結について
	◎令和元年度一般会計補正予算（第1号） ・長寿健康増進事業業務委託料 <span style="float: right;">69万円</span> ・地籍調査事業委託料 <span style="float: right;">179万円</span>
税務保険課	◎令和元年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号） ・財政調整基金積立金 <span style="float: right;">2650万円</span>
	◎令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） ・後期高齢者医療広域連合納付金 <span style="float: right;">18万円</span>

## 令和元年度補正予算・条例改正・請負契約等の主な内容

住民課	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎令和元年度一般会計補正予算（第1号）</li> <li>・住民基本台帳ネットワークシステム更新業務委託料 <span style="float: right;">1519万円</span></li> </ul>
健康福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎令和元年度一般会計補正予算（第1号）</li> <li>・介護保険特別会計繰出金 <span style="float: right;">222万円</span></li> <li>・プレミアム付商品券事業システム改修業務委託料 <span style="float: right;">162万円</span></li> <li>・子ども子育て支援システム改修業務委託料 <span style="float: right;">151万円</span></li> <li>◎令和元年度介護保険特別会計補正予算（第1号）</li> <li>・介護給付費準備基金積立金 <span style="float: right;">2919万円</span></li> <li>・第1号被保険者保険料還付金 <span style="float: right;">73万円</span></li> <li>・国庫支出金等過年度分返還金 <span style="float: right;">1977万円</span></li> <li>・地域包括支援センターサポートシステム業務委託料 <span style="float: right;">47万円</span></li> <li>◎神山町重度心身障害者等に対する医療費の助成に関する条例の一部改正について</li> </ul>
産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎令和元年度一般会計補正予算（第1号）</li> <li>・移住者支援空家改修補助金 <span style="float: right;">200万円</span></li> <li>・農山漁村未来創造事業補助金 <span style="float: right;">299万円</span></li> <li>・佐那河内神山地域鳥獣害防止広域対策協議会負担金 <span style="float: right;">92万円</span></li> <li>・神山町産材使用住宅新築等補助金 <span style="float: right;">100万円</span></li> <li>・町観光協会補助金 <span style="float: right;">100万円</span></li> <li>・神山温泉施設改修工事 <span style="float: right;">112万円</span></li> <li>・道の駅施設改修工事監理業務委託料 <span style="float: right;">181万円</span></li> <li>・道の駅施設改修工事 <span style="float: right;">3500万円</span></li> <li>・若者定住支援住宅新築等補助金 <span style="float: right;">700万円</span></li> <li>・神山町空家利活用改修事業補助金 <span style="float: right;">100万円</span></li> </ul>
建設課	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎令和元年度一般会計補正予算（第1号）</li> <li>・小規模飲料水供給施設応急対策補助金 <span style="float: right;">600万円</span></li> <li>・橋りょう調査業務委託料 <span style="float: right;">240万円</span></li> <li>・道路改良測量設計委託料 <span style="float: right;">170万円</span></li> <li>・伐採補償費 <span style="float: right;">20万円</span></li> <li>◎令和元年度神山町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）</li> <li>・広野配水管布設替工事 <span style="float: right;">245万円</span></li> <li>◎平成31年度神山町簡易水道等整備費（生活基盤近代化事業）広野区域ろ過施設建設工事請負契約の締結について</li> </ul>
教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎令和元年度一般会計補正予算（第1号）</li> <li>・非構造部材耐震対策工事調査・設計業務委託料（広野小学校屋内運動場） <span style="float: right;">400万円</span></li> <li>・非構造部材耐震対策工事監理業務委託料（広野小学校屋内運動場） <span style="float: right;">100万円</span></li> <li>・非構造部材耐震対策工事（広野小学校屋内運動場） <span style="float: right;">2200万円</span></li> <li>・理科教育等設備備品（広野小・神山中） <span style="float: right;">39万円</span></li> <li>・施設修繕設計業務委託料 <span style="float: right;">85万円</span></li> <li>・施設改修工事 <span style="float: right;">200万円</span></li> <li>・消耗印刷費 <span style="float: right;">73万円</span></li> <li>・粗大ゴミ処理手数料 <span style="float: right;">14万円</span></li> <li>・重機等借上料 <span style="float: right;">20万円</span></li> </ul>

平成30年度補正予算・条例改正（専決）	
総務課	◎平成30年度一般会計補正予算（第7号） 【専決1号】 ・庁舎等増改築基金積立金 2億4285万円 ・地方創生推進交付金事業業務委託料 △1000万円 ・お試し住宅整備補助金 △2500万円
税務保険課	◎平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号） 【専決3号】 ・後期高齢者医療広域連合納付金 △131万円 ◎神山町税条例等の一部改正について 【専決4号】 ・改正内容……国による地方税法の改正による一部改正 ◎神山町国民健康保険税条例の一部改正について 【専決5号】 ・改正内容……国による国民健康保険税施行令の改正による一部改正
健康福祉課	◎平成30年度一般会計補正予算（第7号） 【専決1号】 ・高齢者等タクシー利用助成事業委託料 △112万円 ・子どもはぐくみ医療助成費 △160万円 ◎平成30年度神山町介護保険特別会計補正予算（第3号） 【専決2号】 ・生活支援サービス拠点づくり等補助金 △300万円 ◎災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について 【専決6号】 ・改正内容……国による災害弔慰金の支給等に関する法律の改正による一部改正

発議案第1号 新たな過疎対策法の制定に関する意見書について

発議案第2号 神山町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例について

### 人事案件

○神山町固定資産評価審査委員会委員の選任

任期：令和元年7月1日から令和4年6月30日


上田 稔氏 鬼籠野字西分

**消防議会**

令和元年第1回の名西消防議会臨時会が6月13日石井町役場議場で開催した。

- ・名西消防議会副議長の選挙、谷雅史議員（石井町）が当選
- ・監査委員に久米毅議員（石井町）が選任
- ・名西消防組合火災予防条例の一部改正
- ・名西消防組合消防事務手数料条例の一部改正
- ・徳島県市町村総合事務組合規則の変更

**町議会議員補欠選挙結果**



1期  
**中野 直行**  
鬼籠野字日浦

平成31年4月21日に行われた町議会議員の補欠選挙で中野直行議員が当選されました。

# 一般質問



森本孝夫 議員

- ① 町職員採用について
- ② インフルエンザと肺炎球菌予防接種について
- ③ 歩き遍路の道案内について

## 質問①

町職員採用について。町職員採用は、どのような採点と、条件で決めているか。また、ここ10年間で町内から17人、町外から28人採用しているが、非常に町外からの採用が多い。この件について説明を求めます。つづいて町外からの採用28人について、現在の生活基盤はどこにあるのか。神山町内で住まいをほしいとほとんどの町民は思っている。この件について、答弁を求めます。

## 答弁（総務課長）

職員の採用は、第一次試験は県下市町村統一試験として、公務員に必要な一般知識及び知能について、高等学校卒業程度の筆記試験を行い、第二次試験では、インターネット回線を利用して性格検査。第三次試験では政策提案試験、口述試験、グルー



神山町役場

プ討議、身体検査を行い、総合的に判断をしている。応募者数は、最近5年間で、町内46人、県内297人、県外32人の方が受験している。採用者の現在の生活基盤は町内に生活16人、町外から通勤している職員は25人となっている。

## 質問②

インフルエンザと肺炎球菌予防接種について。町内の病院を

大切にしなければいけないのはよくわかるが、阿野地区では病院がないため、交通の便からも市内の医療機関で接種する人も大勢いるようだ。費用の助成についてどのようなようになっているか。

## 答弁（健康福祉課長）

インフルエンザ予防接種について、現在県内の医療機関で予防接種のできる広域予防接種参加市町村は、徳島市を含めた17市町村で、広域予防接種に不参加市町村は、神山町を含む7市町村となっている。個人負担金は、広域予防接種参加市町村は1,600円で、本町は1,200円。肺炎球菌予防接種は町内2,000円、町外4,000円となっている。本年度も名西郡医師会と町とで広域化について話し合っている。

## 質問③

歩き遍路の道案内について、88か所歩き遍路さんが、近年外国人を含む多くの人に来てくれ

ているが、藤井寺から焼山寺に向かう間の阿野地区の柳水庵付近で道に迷う人が多くいるようだ。道案内板を設置するべきと思うが、この件について答弁を求めます。

## 答弁（産業観光課長）

歩き遍路の道案内について柳水庵から県道245号線に出たところは、焼山寺の案内看板が多数ある。木製の看板で見づらいものや、植栽に隠れてしまっているものもある。ここ数年は歩き遍路の方が多く、外国人の割合も年々増えている。道に迷うことがないように整理し、目立つ看板に更新し外国標記も行うよう対応する。また、石堂権現の分かれ道でも柳水庵と同様に新しい看板に更新するよう対応する。



歩き遍路道路案内

# 一般質問



中谷秀久 議員

- ① 神山町の農業支援について
- ② 独居老人・高齢者の見守りについて
- ③ 町内雇用拡大について

## 質問②

主要産物のすだちと梅を守っていく必要性について、町長の考えは。

## 答弁（町長）

すだちと梅は、主要品目として守り育てる必要がある。このままでは日本一の産地維持は厳しく、海外への売り込みも支援したい。JAと共にすだち樹齢高齢化対策の補助制度を立ち上げ、資材の助成制度を進めている。

後継者不足について、各所と連携し、NPO法人里山みらいにてすだちに特化した農家育成を進め、1名が研修中。PRの全国展開により、すだちの認知度は高まっている。消費宣伝は重要であり、推進に努める。梅の生産量は激減し、成果が生まれていない。消費激減対策

## 質問③

独居老人やその他の高齢者が老健施設等に入居する場合の対策について。高齢者増加に伴う施設への入居判断について、対応策をどう考えているか。

## 答弁（健康福祉課長）

単身、高齢者のみの世帯が主流になる中で、様々な課題を取り除き、またその代わりになるものを探していくことが必要。そのときどきの状態により、主治医、介護支援専門員、地域包括支援センター等第三者に相談すること、状況に応じたサービスの利用について判断できる。そのためにも、本人・家族が地域やかかりつけ医等との連携を充分に行うことが重要。今後は、このような時に相談できる相談窓口の周知徹底に努めたい。

## 質問①

農業支援について、すだちや梅、その他の農家高齢化に伴う衰退への対応策や戦略はあるか。

## 答弁（産業観光課長）

平成29年度にJA名西郡農業無料職業紹介所を開設し、援農を開始した。新規就農者の育成は、各種補助事業を活用して支援中。フードハブプロジェクトが農作物の栽培を通じた新規就農者研修を開始している。NPO法人里山みらいが農業次世代人材の教育機関の認定を受け、就農者の研修を開始する。労働力不足は急務であり、回覧板やインターネットを活用して進めたい。

## 再問

農業に関する6次産業化により雇用拡大を図ることについて、町長の展望は。

## 答弁（町長）

農業労働力の確保は大きな課題であり、JAでは就農の斡旋紹介の事業を立ち上げ、町と連携を取り、一定の成果がある。6次産業化については、専門的な知見だけでなく、ヒット商品を常日頃考え続けてアイデアが生まれると思う。小さなことから始め、流通に繋げたい。ヒット商品を作らない限り、6次産業化での雇用に結びつかないのが現状だと考える。



神山町社会資源マップ



# 一般質問



新居榮二 議員

## ① 独居老人について ② 町営住宅の現状について

### 質問①

神山町も少子高齢化が進み人口減ワーストワンを記録するなど誠に不名誉な事態に陥る中、町内に独居老人は何名位おられるのか。

### 答弁（健康福祉課長）

町内には一人暮らしが708名いるが、世帯分離している方もいるので500人程度と思われる。高齢者台帳では75歳以上は642人いる。

### 再問

手厚い十分な保護は受けられているか。

### 答弁（健康福祉課長）

現在地域包括支援センター

が、民間団体に委託して65歳以上のひとり暮らし高齢者、75歳以上の高齢者のみの世帯を訪問して、本人の状況を聞き取って、高齢者台帳（高齢者調査票兼台帳）の作成や更新をしている。

訪問時の状況等の報告により、必要であれば、地域包括支援センター職員が再度訪問し、支援の必要性を確認した場合、医療、福祉、介護に繋ぐようにしている。

### 再問

救急医療キットの使用方法について説明を求めます。

### 答弁（健康福祉課長）

65歳以上のひとり暮らしを希望される方が、かかりつけ医や疾病などの医療情報や健康保険証の写し、緊急連絡先等を専用

容器に入れ自宅に保管し、万一の際には救急隊員や搬送先の医師が内容を確認することで迅速な対応が可能となっている。救急医療情報キットは345名が整備している。

### 質問②

全国に先がけて空き家対策をネットで調べられる為町内に何十人も待機しているそうだが、防災無線で町営住宅の空き家状況などを放送していたが最近全く聞かれぬ。どの様な状況なのか家賃の滞納者はおられるのか。

### 答弁（住民課長）

町内には12の団地があり、32棟177戸を管理している。入居戸数が142



寄井団地

戸で入居者数が330人いる。老朽化が進み入居出来ない空き部屋が19戸ある募集可能な16戸のうち高瀬団地と井の谷団地で7月に3戸募集を予定している。家賃の徴収状況は、現在滞納者が11名で計55万9千800円が未納になっている。公平公正の観点から計画を立て徴収を行う。

# 一般質問



佐出由恵 議員

- ① タブレットの導入について
- ② 廃校、廃園後の遊具の管理について
- ③ 行政報告会について

でも対応が必要になってくるので、今後検討する。

タブレット端末は文書の閲覧等事務の補助として20台導入している。

### 再問

議場でタブレットを使用する予定はあるのか。

### 答弁（総務課長）

現在は、考えていない。

### 再問

IT先進地と言われている神山町が、他町村に遅れを取ることはないよう1日も早く導入することが必要ではないか。

### 質問②

議会報告会で「鬼籠野幼稚園跡にあった遊具が撤去されたので設置を要望しているが、どのようにになっているのか」との質問があった。

現在町内の廃校、廃園になった跡の遊具の状況はどうか。

いるのか。

また、除草剤に含まれるグリホサートについて発ガン性以外の危険性も指摘されているが、遊具の周辺など子供の近寄る可能性の高い場所への除草剤の使用はどうか。

具の残っている施設は6か所あり、特に危険と思われる遊具は撤去している。残っている遊具の安全点検はできていないので、注意書きを貼っている。除草剤は、各地区の管理委託団体が使用している。地域住民に「除草剤を使用している」との掲示を行っている地区もあるが、全地区で確認し掲示等をしてもらうようにする。

### 再問

除草剤の使用は、最小限にとどめるべきではないか。遊具の安全点検や鬼籠野地区が要望している遊具の整備はするのか。

### 答弁（副町長）

4、5年前に鬼籠野地区から要望があったが、設置場所が決まらず設置出来ていない現状である。

### 答弁（教育次長）

現段階では、全ての遊具の安全点検は難しいと考えるので今後の検討課題としたい。

### 質問③

議会報告会で、行政報告会の開催をして欲しいとの要望があったが、開催する予定はあるのか。

### 答弁（町長）

町政報告会を開催したい。

### 質問①

那賀町で、タブレットを使った本会議と会議の様相をケーブルテレビやネットで配信している状況を視察した。理事者側は、タブレットを導入すれば会議資料作成に必要な多量の紙と印刷、製本や配布等に係る経費の削減ができ、議会側は、紙の資料の保管スペースが必要無くなるとの説明を受けた。

研修の最後に、「まずは、理事者側にタブレットの導入を働きかける事から始めるように」とのアドバイスを頂いたが、理事者側は導入についてどのように考えているのか。

### 答弁（総務課長）

国において2026年を目処に今後作成する行政文書は電子媒体を正本、原本として管理するとされており、神山町におい



すべり台・ブランコ

### 答弁（教育次長）

現在、廃校、廃園になって遊

# 一般質問



志甫 守 議員

## 質問①

2008年から施行されているふるさと納税は、自分が応援したい地域に寄付金を納め所得税や住民税の控除が受けられる制度だが、自治体から返礼品としてもらえる特産品の魅力から人気も集め、年々増加傾向にある。神山町でも2015年から制度を開始し、2018年に返礼品の選択を導入。寄付額に応じて13の特産品を選べ、昨年度は80名から180万円分の寄付が集まったが、今年2月から、国が6月に施行する新制度に向けて見直すということと募集を中止している。これまでの経緯や今後の展望について説明を願う。

## 答弁（総務課長）

平成20年度から始まっている

## ① 寄付の人数の活性化についてや納税金の使い道について ② 納税金の用途について

この制度は、一部の市町村で競争が過熱し、お徳感を出すため高額な返礼品を送る自治体が増えた。総務省は、今年4月に新しい基準を定め、6月1日から適用された。寄付金の募集に要した費用の合計が半分以下であることや当該地方自治体の区域内で生産されたものなど地方団体指定に係る基準等が見直された。神山町の状況は、平成30年は83件182万4000円。返



返礼品のひとつ  
神山ルビキマンゴセット

礼品の発送を里山みらいに委託していたが、その経費をふくめると基準を超えていたので見直し、本年度から返礼品発送は直営、受付はポータルサイトを利用する。

## 再問

募集中止を新聞に載って初めて知ったが、前もってわかっていたか。

## 答弁（総務課長）

制度については、総務省からの指導で実施しており、周知についても、今後十分注意していきたい。

## 質問②

納税金の用途については、NPO法人里山みらいに委託する東京すだち遍路等町の特産品をPRする事業に全額あてられているが、ふるさと納税の趣旨に照らすと、寄付で応援したい活

動を選べるのが望ましいと思うが。



東京すだち遍路

## 答弁（総務課長）

この制度を始めた当初は、国防、環境等いくつかの分類に分けて募集していたが、「町長おまかせ」というメニューへの寄付が多く、平成27年度より町の課題である産業振興にしぼり、特産のすだちをまだ認知度の低い関東でPRするすだち遍路等産業振興の一助となる活動を支援してきた。今後、個別の事業にも対応した募集も検討していきたい。

## 再問

神山町のふるさと納税は、町の様子を伝える新聞やすだち住民票などに喜びの声がよせられると聞いている。寄付してくださる方の応援や感謝の気持ちにこたえ、地域全体の活性化のためにこれからも続けてほしい。

# 一般質問



中野直行 議員

## ① 町政の取り組み ② 神山町総合計画について

### 質問①

町長が過去4期の町政運営を無難にこなして来たのは、何が要因であったか。

### 答弁（町長）

過去4期の評価は自分では言えないが、町政を担った当初は、日本の政治も経済も地域も混乱していた時期であった。

本町では選挙が対立や溝を生んで来た時期もあったが、そういう状況を作らない様に努めて来た。

行政改革においては、三位一体改革にそって職員数を適正化したり、民間委託、住民との連携に努めて来た。

### 再問

私が議員になって、まだ2か

月だが、議員活動の主をなすべ

き委員会活動や一部の特別委員

会の活動が殆どなされていない

と言う事に気づいた。この事は、町長も知っていたと思う

し、議員側の事とは言え都合が良かったのではないか。町政への

チェックや議員提案などが、議会において機能なされてない

と言う事は、理事者側の議案を安易に通す事が可能になる。私

が町長の立場なら、この状況は痛し痒しではあるが、歓迎する

と思う。町長はどう思うか。

### 答弁（町長）

答弁が難しい質問である。議会サイドの問題であるので、答弁は容赦願いたい。

議案への反対や、修正はあったが僅かである。

### 再問

町長の過去4期における考え

を新聞発表から見ると、1期目

には、町民との対話や、町職員

と住民の交流、地場産業の育成

など新人らしい考えや取り組みが見える。しかし、その後3期

においては見近な案件が多く、本町の発展の鍵をにぎる産業や

観光開発の文字が見当たらないように見えるが、町長はどう考えているか。

### 答弁（町長）

1期目から交流人口を増やす事に主眼を置いて来た。

その為にはハード面の整備が欠かせなかったが、今日に至ってようやく整備されその効果が

発揮される様になってきた。

また、今後は産業一本ではなく、いろんな事の組み合わせで振興を図りたい。

### 質問②

第4次神山町総合計画の期限

が迫っているが総括はしているのか、また第5次総合計画の作成については何時から取り組むのか。第4次神山町総合計画の作成に当たっては神山町総合計画審議会に付託して答申を得るのに1年2か月を要している。何時から取りかかる予定なのか町長の考えを聞きたい。

### 答弁（町長）

現在は法改正により、基本構想の策定義務がなくなっているが、本町では条例により第5次総合計画の策定を行う方針だが、日程についてはまだ決定していない。

### 再問

この10年の社会状況の変化より、今後の10年は想像も出来ない社会の変化が予想されるが、本町を発展させる為の計画の中に若者が好む産業開発や観光開発は外せないと考える。又人口減少に歯止めをかけるため移住者の受入を推進しているが、空き家の確保に苦慮していると聞く、家主からすれば、関係の無い他人に貸すよりは、少しでも

縁のある人にとと思うのが本音であると思う。我々の世代から、子や孫、曾孫と世代を経るに従って、考えや社会に対する感覚も変わって来る。誰その子や孫が帰って来たら地域は喜んで迎えると思う。県外における本町出身者の県人会を通じ、本町出身者の子や孫、曾孫への移住アプローチを考えてはどうか。町長の考えを聞きたい。

答弁（町長）

移住者の為の空き家の紹介事業については、本町に家屋を持つ人については、固定資産税の案内に合わせ、家を貸す意思はないか働きかけている。我々の世代と感覚が異なる、本町にルーツを持つ若い世代への



神山町第4次総合計画

アプローチについてはまだ出ていないが重要であり、今、考

# 一般質問



杉本哲男 議員

質問①

現在高齢者の独居老人や運転免許自主返納者の方が徳バス、町営バスの乗り場までの交通手段が無く、高齢者等タクシー利用補助事業、又は運転免許自主返納者支援事業でタクシートの補助券バスの回数券を交付しているが高齢者増加でタクシードルが利用状況はどの様になっているか。

益々高齢者が増え利便性を考えると町営バス路線、便数を再考し町営バスからタクシー利用助成事業に転換して行く等考え

えられる施策、手だては全て尽くす中で仕掛けやシステムを練

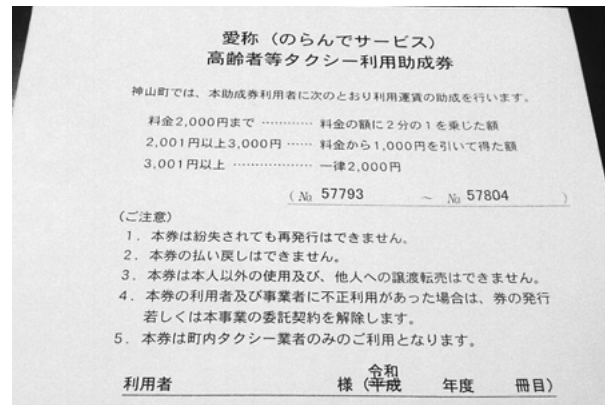
## ① 高齢者の移動手段について ② 渇水対策について

はあるか。

答弁（健康福祉課長）

高齢者等タクシー利用助成事業によりタクシー助成券は神山町に住民登録がある70歳以上の方、介護保険法による要支援1以上の認定を受けている方及び総合事業対象の方、身体障害者手帳1級、2級の障害認定の方、療育手帳A1、A2の交付者、精神障害者保険福祉手帳1級、2級の交付者、運転免許証自主返納者で運賃2千円以下は半額、3千円以下は1千円を差し引いた額、3千1円以上は2千円を助成、助成券は1冊12枚綴り1千円、1年間交付申請出来る枚冊は4冊でしたが平成31年度から5冊で有効期限はなく

って行く事が重要であると考え



高齢者等タクシー利用助成券

翌年度以降も利用可能、平成30年度補助券購入者280名、交付冊数474冊、タクシードル利用件数5226件。65歳以上の方は高齢者路線バス定期券購入費助成事業「ながいき定期券」

購入費用の3割助成平成30年度は32件助成。又運転免許証自主返納者は町営バスまたは徳島バス回数券5千円分交付。

## 質問②

渇水対策を短期、長期的にどのような対策を取って行くのか、前回の渇水時期は温泉サービス、飲料水の配水サービス等対策していたのですが、水不足が慢性化してくると短期的には各サービスが有効ですが、長期的な水不足対策があるのか。

## 答弁（総務課長）

渇水等になった場合、役場本庁、広野支所、各公民館にて給水出来るようにする、給水場所に取りに行く事が困難な高齢者等は、役場職員が運搬、取りに来る方は必要分、運搬の場合1回100リットル料金無料、飲料水以外の給水は行っていない。入浴出来ない方は神山温泉が無料で入浴出来るようにして、先日の渇水時には78名の利用。住民への周知は防災無線を通じて行っている。簡易水道給水区域以外の方が飲料水供給施設

新規または改修を行う神山町小規模飲料水供給施設対策事業を、平成26年より受益戸数1戸以上、補助率3分の2に改め個人が飲料水を確保しやすく勤めている。

## 答弁（町長）

気候変動で異常気象が続き大変な状態になってきているなか、中、長期的な渇水対策となると非常に難しい、山の保水力を高めるかとなると、森林整備を行ってゆくと言うことになりこれからは森林環境税、森林環境譲与税が始まり山の所有者の考え方をどう調査、把握し水源と思われる杉檜が植栽された地域について保水力を高める意味で自主転換も含め可能になってくる、保水力を高める森林を適正に管理する意味において第1年目は所有者の意向調査を始めたい。

## 再問

早急に山を守る、水を守る事業を展開して頂き、町民の命を守るという観点から給水等サービスを引き続きお願いしたい。

議

員

研

修

## 勝名地区監査委員視察研修に参加して

5月22日より、勝名地区監査委員・事務局15名にて秋田県雄勝郡東成瀬村、羽後町の視察研修に参加。東成瀬村は、人口2,547人、総面積203.69km<sup>2</sup>秋田県の東南端に位置しており、東西に17km南北に30kmと細長い地形で、国有林がほぼ半分を占めている。標高は最低で160m、気候は概して冷涼で、積雪は2m多いときは3か月にもおよび特別豪雪地帯である。平成の大合併では、単独立村を選択し、まちづくり計画を指針として「人と環境にやさしい村作り」を目指して各種事業を進めている。現下、過疎化による少子高齢化の進行が著しく、若者定住、雇用拡大が重要な課題となっている。平成13年

7月に防災情報センターが竣工した。消防署と一体となった防災の拠点として日常。平常時から防災教育や訓練等を行うなど、一人でも多くの人々の防災意識の高揚を図ることによって災害有事の際の被害を最小限に止めることができるよう努力している。

羽後町では、人口減少対策プロジェクトチームの活動、推進状況、結果。課題について「道の駅うご」端縫いの郷について「2014年7月に発足した若手職員22人による「人口減少対策プロジェクトチーム」を地方創生においても活躍してもらうべく、地方版総合戦略立案の中心的存在となってもらい、少子化対策などと連動させながら地方創生に取り組み、これまで

町の人口減少の実態を分析し、課題ごと4班に分かれて「産業振興。雇用」「少子化対策」「地域の魅力増進」「生活基盤の充実」の各班で数回会議を開催し、「結婚祝い品事業」「第3子以降への応援給付金事業」「観光まちづくり事業」の3事業が事業化された。また、町内唯一の羽後高校では、夏休みを利用してタイ王国に高校生を派遣して連携協定を結んだカセサート大学などと国際交流を実践し、さらに、インバウンドの一つとして「羽後町留学」という事業も実施、単に観光客を誘致するのではなく、日本語を学びながら田舎体験ができるという海外留学生プログラムで、秋田市にある国際教養大学との連携協定が大きな力になっている。一方、羽後町には700年以上続き日本三大盆踊りに数えられる「西馬音内盆踊り」があり、3日間で10万人を超え優雅な踊りを楽しみさらに、創業200年を超える老舗そば屋があり、手打ちそばの町として多くのファ



視察先の東成瀬村での研修

ンが訪れている。道の駅うごでは、美味しいそばや地元産の新鮮な野菜や花等を1か所で味わうことで町外から外貨を稼ごうと施設。建設を進め、平成28年7月オープンで開業1年半で来場者数100万人を突破し、道の駅の売り上げも3億円を超えるなど、今も連日多くのお客様で賑わいの拠点になっており、道の駅を運営する「株おも。しえ」の社長は「近き者説び、遠き者来たる」で、最近の町の取り組みに通じる考え方です。さらに、今後のまちづくりに拍車がかかります。(河野雅俊)

## 全国町村議会議長、副議長研修会に参加して

令和元年5月28日、全国より約1、700名が参加して東京国際フォーラムホールAで令和元年度初めての町村議会議長・副議長研修会が開催され、議長・副議長が出席した。

「これからの町村議会を考えると町村議会議員の議員報酬等があり方最終報告」と題して山梨大学教授 江藤俊昭氏、明治大学教授 牛山久仁彦氏、首都大学教授 長野基氏の講演があり午後2時より町村特別表彰を受けられた3団体の発表があった。まず長野県喬木村議会議長 下岡幸文氏の「小規模議会の在り方を求めて」夜間、休日議会の挑戦」と題して、次に鳥取県若桜町議会議長川上守氏が「町民に寄り添う議会を目指して」と題して、最後に京都市与謝野町議会議長家城功氏が「町民に信頼され存在感のある議会を目指して」と題して、それぞれに特色のある議会活性化の取

り組みを発表された。最後に川上守全国町村議会議長会副会長の閉会あいさつで終了した。(新居榮二)



東京国際フォーラムホールAでの研修会

# 神山の風景

6月25日(火)・6月26日(水) 岩手大学附属中学生の皆様が「神山」に学習旅行に訪れてくれました。



## 議会の動き

- 7月
  - 4日～5日 四国四県町村監査委員協議会研修会
  - 8日 広報調査特別委員会
  - 9日 指定金融機関監査議員研修
  - 10日 議員研修
  - 22日 議会広報委員会
- 8月
  - 1日 国道438・439号並びに主要地方道山城東祖谷山線改良促進期成同盟総会
  - 2日 徳島県町村議会議長会定例会
  - 5日～8日 決算審査
  - 7日 令和元年度四国横断線(国道193号主要地方道志度山川線)改良促進期成同盟会理事會総会
  - 23日 議会広報作成講座
  - 26日 大川原旭丸線開設期成同盟会総会
- 9月
  - 上旬 議会運営委員会
  - 中旬～下旬 9月定例会
  - 24日 倉羅トンネル促進期成同盟会
  - 26日 神山中学生議会

## 編集後記

平成31年4月の議会正常化委員会の協議により、「議会報告会」を令和元年5月8日(広野)10日(阿川)15日(鬼籠野)17日(神領)、6月4日(下分)7日(上分)の計6回町内公民館等で開催しました。町民の方々167人の方が夜遅くにかかわらず報告会に足を運んで頂き活発な意見、提言、要望を頂きました。報告会の内容は順次まとめ文書化したものを部落会長便の回覧板として皆さんに閲覧して頂きたいと考えております。

(杉本哲男)

